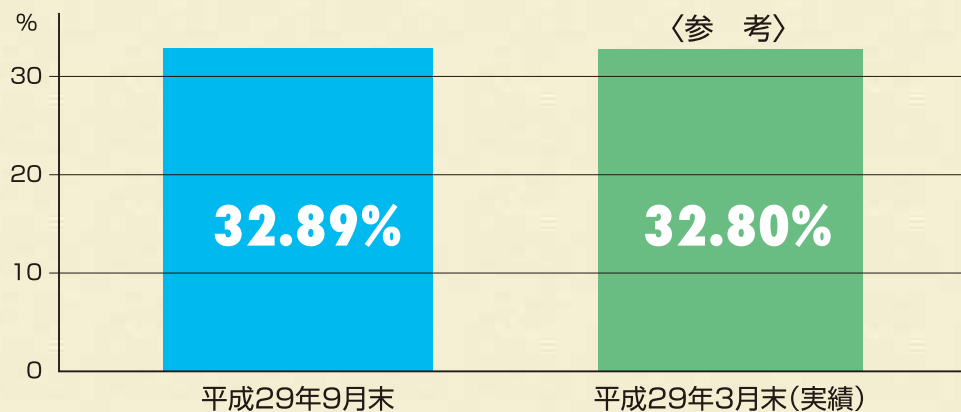


単体自己資本比率(国内基準)

自己資本比率は、リスク資産の総額に対する自己資本の割合として算出され、「健全性」「安全性」を示す重要な指標の一つです。

当金庫の平成29年9月末の自己資本比率は32.89%となりました。なお、国内基準は4%となっております。



自己資本比率及び総所要自己資本額

〈参考〉 (単位:百万円)

項目	平成29年9月	平成29年3月
コア資本に係る基礎項目の額(A)	37,765	37,153
コア資本に係る調整項目の額(B)	49	51
自己資本の額[(A)-(B)](C)	37,716	37,102
資産(オン・バランス項目)	103,815	102,230
オフ・バランス取引項目	817	809
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	20	26
中央清算機関関連エクスポージャに係る信用リスク・アセットの額	0	0
オペレーショナルリスク相当額を8%で除して得た額	10,019	10,019
リスク・アセット等計(D)	114,673	113,086
単体自己資本比率(C/D)	32.89%	32.80%
単体総所要自己資本額(D×4%)	4,586	4,523